学部:看護学部

学科:看護学科

役職:教授

氏名:島田 昇

#### 最終学歴・学位等

最終学歴:名古屋市立大学看護学部・大学院看護学研究科 感染疫学分野

学 位:修士(看護学)、学士(経済学)

免 許:看護師免許、保健師免許、小学校教諭1種免許、養護教諭2種免許

資格:第1種労働衛生管理者

## 主な職歴

平成8 (1996) 年4月~平成8 (1996) 年10月

こじま昭次郎事務所

平成 11 (1999) 年 4 月~平成 14 (2002) 年 3 月

小嶋内科クリニック

平成 18 (2006) 年 4 月~平成 20 (2008) 年 2 月

名古屋市北区東部地域包括支援センター (保健師)

平成 20 (2008) 年 3 月~平成 24 (2012) 年 8 月

愛知県厚生農業協同組合連合会 尾西病院 健診センター (保健師)

平成 24 (2012) 年 4 月~平成 25 (2013) 年 11 月

名古屋市立大学看護学部(助教)

平成 25 (2013) 年 12 月~平成 30 年 (2018) 3 月

群馬医療福祉大学看護学部 (講師)

平成30(2018)年4月~現在に至る

上武大学看護学部(教授)

### 担当授業科目

看護教育入門(1年前期、分担者、新カリ)

家族看護学(1年生後期、科目責任者、新カリ)

公衆衛生看護学概論(2年前期、科目責任者、新カリ)

健康教育論(2年前期、科目責任者、新カリ)

公衆衛生学(2年前期、科目責任者、新カリ)

疫学(2年後期、科目責任者、新カリ)

公衆衛生看護活動展開論(3年後期、科目責任者、新カリ)

公衆衛生看護管理論(3年生後期、科目責任者、新カリ)

保健医療福祉行政論(3年後期、科目責任者、新カリ)

健康危機管理論(3年生後期。科目責任者、新カリ)

看護研究(4年通年、科目分担者、旧カリ)

公衆衛生看護管理演習(4年後期、科目責任者、旧カリ)

公衆衛生看護学実習 I (4年前期、科目責任者、旧カリ)

公衆衛生看護学実習 II (4年前期、科目責任者、旧カリ)

## 所属学会等

日本環境感染学会(2011年2月~現在に至る)

日本公衆衛生学会(2014年6月~現在に至る)

日本看護科学学会(2014年6月~現在に至る)

日本地域看護学会(2014年6月~現在に至る)

日本在宅ケア学会(2015年2月~現在に至る)



日本産業看護学会(2015年7月~現在に至る) アジア太平洋ヘルスサポート学会(2015年10月~現在に至る)

## 専門・研究領域

專 門:公衆衛生看護学

研究領域:感染症保健(感染症予防)、成人保健看護(生活習慣病予防)

# 主な論文・著作(著者,責任著者)

## 論文

- 1. 土井まつ子, <u>島田昇</u>, 三善郁代: 頻回に使用する気管内吸引カテーテルの細菌学的検討,愛知医科大学看護学部紀要(4), 1-7, (2005.12).
- 2. 丸岡紀子, 樋口キエ子, <u>島田昇</u>: 在宅看護学実習における退院支援部門での学生の学び-学生の日々の記述から-, 群馬医療福祉大学紀要(3), 23-32, (2015).
- 3. 丸岡紀子,丸井明美,<u>島田昇</u>:看護大学生のボランティア活動での学びと継続的なボランティア活動実践による学生の変化と課題,群馬医療福祉大学紀要(4),27-39,(2016).
- 4. <u>島田昇</u>, 丸岡紀子, 樋口キエ子: 在宅看護学実習における学習内容の実態, 群馬医療福祉大学紀要(4), 95-103 (2016).
- 5. <u>島田昇</u>, 丸岡紀子, 樋口キエ子: 在宅看護学事例展開の学習教材開発に向けた研究-マインドマップの手法を参考にした療養者のイメージ化することへの試み-, 群馬医療福祉大学紀要 (4), 63-71, (2016).
- 6. <u>島田昇</u>, 丸岡紀子, 樋口キエ子: リフレクションの影響因子に関する考察 マインドマップの手法を用いたグループワークの分析結果から 、群馬医療福祉大学紀要(4)、41-49、(2016).
- 7. <u>島田昇</u>, 丸岡紀子, 佐藤京子:産業保健実習における実習事前課題に関する検討-産業保健師(看護職) 養成のための学習内容ついての考察-:日本ヘルスサポート学会年報(2), 45-53, (2016).
- 8. 樋口キエ子, <u>島田昇</u>, 丸岡紀子, 大谷和枝, 奈良和子: 在宅看護学実習指導者の実習受け入れに関する認識についての研究, 群馬医療福祉大学紀要(5), 105-116, (2017).
- 9. 丸岡紀子, <u>島田昇</u>: A 大学保健師選択制実習の取り組みと課題-「保健師教育の技術項目と卒業時の達成 度」の学生自己評価より-、群馬医療福祉大学紀要(5), 39-49, (2017).
- 10. <u>島田昇</u>, 大谷和枝, 丸岡紀子, 樋口キエ子: 在宅看護学関連科目の今後の教育課題についての考察 -在宅看護学実習における学習内容から(第2報)-, 群馬医療福祉大学紀要(5), 75-89, (2017).
- 11. 吉田優花, 林真由, <u>島田昇</u>: 看護学生の針刺し事故の知識と臨地実習で指導を受けた経験、日本環境感染学会総会プログラム・抄録集, Page P58 (2020)

#### 著作

1. <u>島田昇</u>:国試合格塾(社会保障分野)(保健医療行政分野)Clinical Study Vol.35(12)58-62, メディカルフレンド社, (2014).